へもに永久に残されねばならぬ の陰に咲いた敵艦に機體もろとも巨爛を抱いて従容と散つた海鷲の英震に捧ぐる威謝は米英斎艦隊覆滅の偉業(転きに際国工事の壓断) はゆる皮を切らして肉を斬る必殺の戦法が除すところなく發揮されたのである。不朽の戦機を逸せず雷爆撃の雨を敵毋艦および敵主力艦群に集中し、サラトガ搭載の敵機百二十機、ヨークタウンの八機を逸せず雷爆撃の雨を敵毋艦および敵主力艦群に集中し、サラトガ搭載の敵機百二十機、ヨークタウンの八機を逸せず雷爆撃の雨を敵毋艦および敵主力艦群に集中し、サラトガ搭載の敵機を海中に叩き込んだ、海黙部隊

闘志滿々たる氣魄

建設に勇氣と決斷で邁進

あのよと考えられた、愛も当におこの歌きを高いよると正確無比の大本鶯愛表の字句から彼我入亂れて敢 聞した大海 戦模様隻軽沈、さらに敵機八十九機を撃墜する大戦果を收めたのであるが、わがラキ麒藍龍『撃を乗じ、 茶魚ctaoli干! 嬰スオルニャの 裏沈、英戦艦ウォースパイト、 英甲巡キャンベラの 大破に加ふるに敵巡洋艦一隻大破、驅逐艦

敞巡洋艦攻撃に當つてはハワイ海戦以來勇名を馳せた鐡血雷撃機群が

(東京海流) 第八十回國時

議會召集詔書籍

じた機能は草々は酸から敷ひとつた節酸群と観光を中間膨を超く忽ちにして敵母艦上空のみで六十一機を撃墜、いて壯烈なる體管り攻撃を敢行し、これに大重を襲へたことは同にもまして競争されればなられ、また疾情間やとし

(註)沈沒せる小型航空母艦は給油船を改造せるものなりおいて敵機八十九機を撃墜せり、この間わが方小型航空母艦一隻沈沒、飛行機三十一機いまだ歸還せすおいて敵機八十九機を撃墜せり、この間わが方小型航空母艦一隻沈沒、飛行機三十一機いまだ歸還せず詳)に對し雷撃機の體當りをもつてこれに大損害を與へ、また騙逐艦一隻を撃沈せり、一方七日以來彼我上空に詳します。JE午後三民匹十分)珊瑚海方面において攻撃續行中の帝國海軍部隊はさらに巡洋艦一隻(艦型不

精神力の優越

鞍上人なく鞍下馬なし

珊瑚海戦に山路中將談

敵巡を體當りで大破

英濠艦隊を覆滅す

肉を切らして骨を斬る戦法

あ、還らず我卅一機

珊瑚海大戰果

本間司令官

七樓斯區之市京東 二〇四人和東春候

石坂洋次郎著

光利一著

社造改

高中 女學

年生諸

米船三隻また

號月五

(一途) 銭五十三各間定 りあに社本は號月四

いさ下文註御でせ併

獨軍レニング

中級英語

十名を銃殺

一番は一番を製画 合艦隊中のカリフオルニヤ(写書は)ウオスパイ

わが新鋭海鷲の猛 攻をうけて蹶末魔に喘ぐ凄絶

外務解令 【東京南部】

氏南方

ゆる障碍を

**核心的問題** 結集小委員會で

大學 論齋藤 駒新情勢と政治力 花見達二新しき 日本西谷彌兵衛

大東亜戦・北支(東京)瀬川大郎北邊の女元(いい、安藤英夫 **勞務管理の問題** 女子徴用の問題 鈴木舜一

問題の國トルコーの理念経濟的價值を経済的價值を ランスの政變問題の國トルコー ル戸森 前春夏 川川 嶋山野 **л**ј Л 英正 信四虎 恒胤藏 次朗雄

上級英語。聖上級數學。 羅中級數學 東東替振 記

區町麴京東 二町見士富

くつが力質く白面 

君の學習伴侶! くしさや

深田人

吉田絃二郎著 吉田絃二郎著 匂 ふ記 て

報 紫 行 草 何 に 小紋旅 さな獨裁者 人臥處し 透順 送信 〇一 〇二 五〇 五8 201-10

のためなず、王主席は特にこれを快諾され、

西、 東部別事在勝かた三郎、日の郷を日本のことであり



固い握手を交し、自ら椅子をすゝめられた。寄り『あゝ嶋元さん』と記者の名を呼びつゝ 場合はじしい日後の中を特に時間を割いて敷いたお機を申上ける。 |への大いなる推進力となるべき重大な意念と以て實踐せられたものであり、大東型に||今回主席の訪滿が日滿支三國共同宣言

吾は固い決意を以てこれが實践に當る覺悟

只管敵追尾と監視に るばかりか、微空間の側回は利か

色图画

いたととは、皆さんの等し

堂々大編隊群 暁天衝き出發

マイロン圏に近 くかく思力を一葉の気がかすかに明夕方から重点は一に膨々と扱いて行く 悲愴!けふは西へ

思想戦とは一大変一般の場係に在るものである。

響・貴院も全面的賛意







日本人の言に生きよ 敵謀略驅逐の要諦はこれ

心を終はされることなくとの一般が解ガして伸切るのが、現時能に、 些人が、 圏塞は今如何なる使命に要職して あるかを深く睡癖して、 些人が、 圏をはされることなくとの一般が解ガして伸切るので、あります

飽く迄企圖隱蔽

洋上索敵の苦心。蔣説〈

科學研究費

度出し急増加 展を語るか 種銀北鮮への

オードノー

第三ラウンド

第二ラウンド

本府對鐵道第一回戰

第二回戦

○成本四十二×(職)

「施級哲事責第一回戦

×(職)

・(職)

實業庭球リ

4

3(職 0-1 (船

区"的南南日本







りませんりません。 り通來從はスホギエ すまり居てし寅穀箔製 布濕痛鎭炎消

、本劑は使ひ方も簡便で安全 神經痛、打撲痛、捻挫等感冒、肺炎、加膜炎、中耳炎、ロイマチス鼠桃腺炎、中耳炎、ロイマチス A-PE 2215 A

牛肝エキスの 刺とし、特に ウム、 ンD、カルシ 合體、ビタミ 各種酵素を配 實質成分並に 合せる榮養源 らしめ、増血・ を旺盛にし、新 故に 身體組織 て有効適切なり築養洲給に極め て、虚弱體質の 榮養温壯剤とし 五〇〇殿 一五〇〇

ヒオゲン錠は 强力なる: ビタミンB複

行 醱 社 逸 改 目丁七 锡新區芝市京東

俳句研究

100克 三五0万 五00万 三五

· 數質元 整批 武田長兵衛帝店 · 數質元 整批 野 義 帝 店 · 數質元 \*\* 大阪市東區建設市 · 大阪市東區建設市

姉スポキエ)

てあります

L.78

思はず叫ぶ萬歳

八子寳愛國班の喜び

何に譬へんこの誇

作品の母にきく新た

たいいます。金玖順さん談





酒の酔い

野手の

便

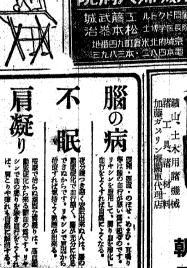
**阿克斯學化調查 翻译 阿本仁大岛川湖西市副大** 



この生甲斐

語る伊東築淑会









朝日商行

一、既二十数合約内策湯ニラ運輸使用中一、既二十数合約内策湯ニラ運輸使用中一、工場組一要削消息

大学・一元メーカー製品ニ関ジ電子選出



興奮に頼も紅潮

我が身が、我が子が、我が弟が、晴れて御國に殉する日が

いいに來た御國に殉ずる日

體、大きく結實

爆發する青訓生の萬歳こそ

**對 西川漂一中將談** 

元本 復島

(B 四大學中派用表開新)

一、性能保護

アルシオリリリット ルニ大き イナリリリシテロイエリリリシテロイエリリリ









劃期的な贈り物









開屋貞二郎氏 「朝鮮の

**涙だべて故李仁錫上等兵嚴父** 

難いことです。

解中央無盡株式會社

田大商會 <sup>療験</sup>部間屋 (昭知連)

養

部二質糊ノ登録テ停止破解十七年五月四十七年五月十一日ヨリ昭和十七年五月十一日ヨリ昭和十七年五月



「健康」が別れ 「健康」が別れ 早川 断食 寒 早川 断食寒

设置证 歌

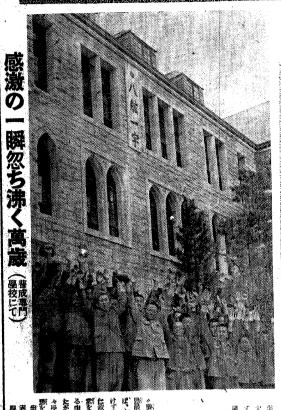
朝鮮總影牛島統治上一大進展

閣議決定を見た次第である

り特に大東市戦争勃發を契機とする朝鮮同胞銃後秦公の至誠は順に昂揚して居る宜情に鑑み兹に徴兵側施行の準備を進むることに關しに合格した志願兵は現に陸軍部隊で良好なる成績を興げ時局下の軍務に從事して居る、久友那事變以來内鮮一體の機運は澎湃として興熾烈なるものがあり、簑に昭和士三年勅合第九十五號陸軍特別志願兵令を以て志願に依る現役又は第一補充兵編入の途を拓かれ、銓衡**情 報 局 總 裁談**、朝鮮同胞に對し徴兵制を施行せられんことを添願する要學は議會に對する請願、現地よりの報告等に徴するも甚だ

政府は八日の閣議において朝鮮同胞の徴兵制實施準備をなす

を徴集し得る如く準備を進むるこごに決定せり



今ぞ果す晴の務め

にわつと無き上つた戦略は無

普成専門喜びに爆發

學徒の興奮感激

もう進むのみ

商科、金君の喜び

法科、林君の喜び





## し得る如く準備で進むること』に關し決兵制を施行し昭和十九年度より之を徴集昨八日の閣議に於て『朝鮮同胞に對し徴

る。殊に横洲事壁の群魔は年勝間胞の

に於ては採用者販四千五百名之に對する 製共に飛躍的增加を示し、昭和十七年度 敷英に飛躍の増加を示し、昭和十七年度 感と罪を衝である。陸軍特別志願兵制度は觸 感と罪を衝である。陸軍特別志願兵制度は觸 興꿯に應く囊に昭和十三年度より陸軍特要盟となりて結集し、政府に於ても之が國的至情は遂に熾烈なる兵役制度實施の國師至情は遂に熾烈なる兵役制度實施の資料等の異常の 志願者敷質に二十五萬を超ゆるの狀況な 州志願兵制度を實施し書簡覧を記録による興撃に應く難に略和十三年度より陸軍

護者称の収納に限別に登信する部後奉公の志職を投標

半島同胞に数兵制所行の刷期的な「快報を持つ

沸き立つ京畿中學校、

聖恩に應う

多年の金願容れられて登に微兵制實施のものなることを確認せる結果と認めらる崇高なる兵役に服し得るの域に達したる する徽兵制施行の方針を決定せる所以 **岩國に棒げ奉るべく速に徴兵制度を害** 亦質に如上 で鮮一體內地人同胞と共に嬰げて一名ので離婚の感激に戦ゆるの意言のするを感じ、 國臣民として奉公の至誠を致さんことを邀望する者尠からす名

起て二

が父伊東致吴氏談 千四百萬 や塞に 察するに 段階に到達 牛島同胞の光榮し真に内鮮一體の 除りがある。 光榮と其の満足一體の道に徹し

して、朝鮮に郷上勤兵制施行。 時の録 坚 丁賀三年、正に統治の 内解・闇の印念



## ったことは何に感覚に堪へなこれが戦闘を進めるととにな 訓練努めよ

の顕後を動き、早取は燃たる無鑑・歴に数長制が履行された、人年日間、同三十七、八年の日職・ くある、この秋にあたり、飲められた。その後、明治二十七、皇歌の破力は日をようて返し

いある、この秋にあたり、我な年

終作され、こゝに星鼠の影響が また大東影響観に、世界に微たる 治大年一月十日我が関に鬱長令 の食学樹を世界に打ち立て、いま

徴兵制施行の歴史

別なる。要望結

っ實施

らのととは一面に於ての勝力競

・ 観歌は生態の特殊事能から元。能力の中には重大なものが多々あし、 にいって、動態である、 是後、 数一般力を無へねばなっない、 とれらし

の曹及、曜方の増造、野芸不拔の

. 3.

111

日地存名薬店に販賣す 極

所藻製堂大盛

局橋朝鮮軍參謀長談

関係である、師も身命を攻滅に撒け、一意な公の至誠に置する

施行の意義大

の喜び

所あ

願兵訓練

一郎女子殿

證券京城支店

型四千四百餘萬圓

理事會議

羅物養 公定價調查

朝鮮商議で近く乗出

二町金藤府城東 〇七一伍 ②記電



再建の

那治明城京





神疾 ト





獨紙、日本記事で占領 | 選集 | (金 英 山 山 ) ( 高 東 山 ) ( 西 )

移出入共各二割增加



| 大 平 八

無湖の

吉川英治(作)

志 [797]

示 城 II. a 作 1 75 子男治淳 遊

4

日記報、(計入録、寛上楼、元候、傷堂、命養出納薄、退行通機、小切手候磨、手影機へ、元記號薄及海鎖へ同時だりトモ提出シ導ル撲消輸シ縮クコト、不認約薄及内地コリノ 総勢王形、仕切蕎及場位王形ナキ 場合ハ之三號・ルベース製約簿(田駅交行ス)

#**9**2.

劇

治

は曜日・明 分卅時九 場 開 笠 智 衆 佐分利 信 衆

TO LO たかし

世界の水準を